



浜田靖一の主張

新型コロナウイルス感染拡大、外交・軍事面で周辺国に攻勢をかける中国、北朝鮮の弾道ミサイル等の脅威、近年頻発する自然災害。政治家が挑まなければならない問題は山積しています。私は、重要な政治的決断が求められる今、熟議を重ね、揺るぎない決意を持つことが必要であると考えます。

浜田靖一は日本を守り抜き、未来に責任をもつ決意を持って政治に取り組みます。

安全保障

平和への安定を考えるとき、安全保障政策は避けられません。しかし、議論は深まっていないのが現状です。我が国の安全・国益を守るためにも、新たな時代に即した自由民主党の党是である憲法の改正に向けた取り組みを進めるべきです。

地方創生

農林水産業と中小企業。この二つは、日本を支え守る上で非常に重要な分野です。国、地方自治体、企業、そして地域住民が一体となって取り組むことで状況が好転した事例もあります。持続可能なモデルやシステムを構築し、「まち・ひと・しごと」の好循環を多様なアプローチで作り出し、活力ある元気な地方をつくることを目指します。

日本を守り抜く

この国を守り抜き、日本の未来に責任をもつ政治を



浜田 やすかず 靖一 後援会

入会申込書

フリガナ

男・女

ご芳名

(〒 - - -)

ご住所

TEL

家族ご芳名
(18歳以上)

ご紹介者

フリガナ

男・女

おなまえ

(〒 - - -)

おところ

TEL

※ご記入頂いた個人情報は、当後援会の活動のみに利用し、厳密に管理いたします。

「自助・共助・公助、そして絆」

日本の平和、持続可能な社会保障制度、激甚化・頻発化する災害への対応、そして、ポストコロナ時代の新たな日常を実現させ、国民の生命・生活・雇用・事業を守り抜く必要があります。このような状況の中、新たに菅総理が誕生しました。

「自助・共助・公助、そして絆」をスローガンに、国民のために働く内閣が発足し、新型コロナウイルス対策を最優先に取り組んでいます。

この、新型コロナウイルス感染症の影響は、世界中の国々で危機的な状況に陥っています。国難に直面している最中、我が国を取り巻く安全保障環境は、厳しさと不確実性が増しております。外交・軍事面で周辺国に攻勢をかける中国、北朝鮮の弾道ミサイル等の脅威、国民の生命と財産を守るために、わが国の抑止力を向上させることは喫緊の課題です。

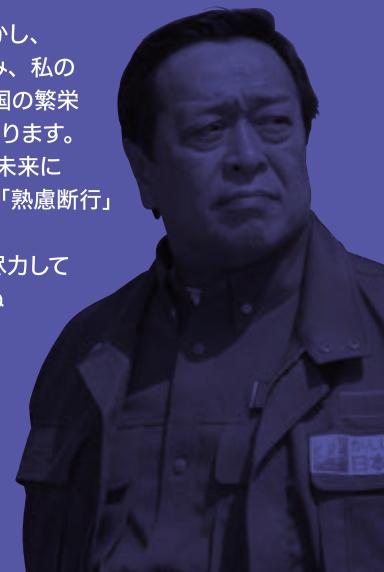
こうした課題の取り組みに必要なことは「熟慮」と「討議」を重ねた「熟議」です。

行動の指針を生み出す熟慮、未来をしっかりと見据えた討議、これは何事にも通じる基本理念です。そして、もっとも重視しなければならないことは決断力と実行力です。

この「断行」の姿勢を貫き国益となることに邁進することが
その先の未来を切り開いていくのです。私は、お陰様で9回
目の当選を果たし、現在は、父である浜田幸一の在職年数を
超えました。長きにわたり国政に携わり、多くの方々に支え
られながら、今日を迎えることに心より感謝します。

これまでの政治経験を活かし、
様々な課題を真摯に取り組み、私の
故郷南房総の発展と、我が国の繁栄
のため、全力で尽くしてまいります。
「この国を守り抜き、日本の未来に
責任を待つ」純粋な思いで「熟慮断行
の決意をしています。
この姿勢を改めて心に刻み尽力して
まいります。何卒、変わらぬ
ご支援を賜りますよう
お願い申し上げます。

一 靖 因 濱



浜田 靖一 (はまだ やすかず)

選舉區 千葉县第12区 当選回数9回

- | | |
|----------|----------------------|
| 昭和 3 0 年 | 10月21日千葉県富津市に生まれる |
| 昭和 4 9 年 | 千葉県立木更津高等学校卒業 |
| 昭和 5 5 年 | 専修大学経営学部経営学科卒業 |
| 平成 5 年 | 衆議院議員選挙初当選 |
| 平成 1 5 年 | 防衛庁副長官(第二次小泉内閣) |
| 平成 1 6 年 | 自由民主党 国会対策副委員長 |
| 平成 1 7 年 | 自由民主党 千葉県支部連合会会長 |
| 平成 1 7 年 | 衆議院安全保障委員会 委員長 |
| 平成 1 8 年 | 衆議院テロ防止特別委員会(略称) 委員長 |
| 平成 1 9 年 | 党総務会委員 |
| 平成 1 9 年 | 党水産総合調査会会長 |
| 平成 2 0 年 | 防衛大臣 |
| 平成 2 4 年 | 国会対策委員長 |
| 平成 2 8 年 | 衆議院国家基本政策委員会委員長 |
| // | 自民党水産総合調査会会長 |
| // | 衆議院予算委員長 |
| 平成 3 0 年 | 衆議院情報監視審査会会長 |
| 令和 2 年 | 衆議院国家基本政策委員会委員長 |

千葉県第12選挙区

県議会副議長(鴨川市・南房総市・安房郡)

木下敬二

県議会議員(富津市)

青本充

相議会議昌(本雨津市)

卷之三

漫譜全譜是(駿川文、吉三翁文、吉三郎

川多康介

• • • •

浜田靖一 後援会事務所
<http://www.office-hamada.jp>

後援會討論資料

自民党

信赖と责任の政党自由民主党にご期待下さい

